

## ❖ 経営理念 ❖

東京港埠頭株式会社は、東京港が、首都圏の物流基地としてだけでなく、多くの人々に親しまれ憩いのある水辺の都市空間として発展し、世界に誇る「都市型総合港湾・東京港」へと飛躍していくことを目指して、全力を尽くします。



魅力ある「都市型総合港湾・東京港」への飛躍

首都圏の物流基地としての発展

国内外からの来訪者が憩う都市空間のサービスの向上

## ❖ 経営ビジョン ❖

1 物流動向への対応と東京港の魅力発信

2 お客様ニーズに即したサービスの提供

3 安全・安心な東京港の実現

4 コンプライアンスの強化

5 コストパフォーマンスの向上

6 活力ある組織運営

## 当社を取り巻く環境



## 中期経営計画取組内容

### 物流機能を向上させる取組

- ▶ 顧客ニーズの把握や物流動向を踏まえたサービスの展開
- ▶ 交通混雑対策をはじめ円滑な港湾物流機能の確保
  - ・ 東京2020大会に向けた取組
  - ・ ゲート前混雑の平準化に向けた取組
  - ・ ICT等を活用した新たな施策の展開
- ▶ コンテナ埠頭における大型船対応への取組
- ▶ 既存コンテナターミナルの機能強化に向けた再編整備推進
- ▶ 中央防波堤外側コンテナターミナルの整備推進
- ▶ 長期維持修繕・更新計画等に基づく予防保全型維持管理による施設の健全性の確保
- ▶ 環境にやさしい省エネ設備の積極的な導入
- ▶ 先端技術 (ICT・AI・IoT等) を活用した新たな取組の研究
- ▶ 公共コンテナ岸壁の適正な管理運営の実施
- ▶ ゼロエミッション東京に寄与する温室効果ガス削減に向けた取組
- ▶ 耐震強化岸壁整備等の促進による防災機能の強化

### 臨海エリアを発展させる取組

- ▶ ホームページやSNS、デジタルサイネージ等による情報発信の充実・強化
- ▶ 一層のサービス向上のためにお客様の声を的確に反映させる取組
- ▶ 賑わい創出に向けた水辺と緑を生かした魅力あるイベントの展開
- ▶ 「維持管理ガイドライン」に基づく管理の実施
- ▶ 東京2020大会への対応及びレガシーの継承に関する取組の実施
- ▶ 関係機関と連携強化し、初入港式典などの港湾振興事業を推進
- ▶ フェリーターミナル等の適切な管理運営の推進
- ▶ 建設発生土事業・港内清掃事業・浅場維持管理事業等の着実な実施
- ▶ 指定管理者事業の着実な実施による信頼の獲得
- ▶ 東京国際クルーズターミナル等の効率的な管理運営の実施
- ▶ 次期指定管理事業の獲得に向けた準備

### 取組を支える組織づくり

- ▶ 東京港の機能や魅力を港湾利用者や都民等に広める取組
- ▶ 防災対応や全社員のAED講習受講等による災害発生時の体制強化
- ▶ アクションマニュアル等に基づく事業実施や、訓練実施等による対応策のバージョンアップ
- ▶ 社会情勢を踏まえた内部監査や的確なコンプライアンス研修等の実施
- ▶ 情報セキュリティに関する最新情勢を踏まえた技術的強化対策や研修、内部監査等の実施
- ▶ 中長期的な人財確保・育成計画の策定・実施
- ▶ プロ人財の育成・強化を目的とした社外派遣研修等の実施
- ▶ グローバル人財育成に向けた語学研修等の実施
- ▶ クラウドシステムの活用によるテレワークの導入・展開

※ 色塗は重点項目